

九州電力及び九州電力グループにおける環境アクションプランは、それぞれ「環境活動方針」、「環境目標」及び具体的な「環境活動計画」で構成しています。

WEB 詳細は九州電力ホームページ
 関連・詳細情報 (P2参照) >九州電力グループ環境アクションプラン

(1) 環境活動方針

各環境活動に取り組むにあたっての中長期的な基本方針であり、5つの柱で構成しています。本方針に基づき、生物多様性に十分配慮しつつ、各環境活動の展開を通して、持続可能な社会の実現に貢献しています。

	取組項目	
	九州電力	グループ会社
1 地球環境問題への取組み	<ul style="list-style-type: none"> 電気の供給面・使用面の両面からの温室効果ガスの排出抑制 国際的な温暖化対策への貢献(途上国等への技術協力など) 規制対象フロンの回収徹底(オゾン層の保護) 	<ul style="list-style-type: none"> 温室効果ガス排出抑制への着実な取組み オゾン層の保護
2 循環型社会形成への取組み	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物のゼロエミッション活動の展開(3Rの徹底) グリーン調達への推進 	<ul style="list-style-type: none"> 廃棄物のゼロエミッション活動の展開 グリーン調達への推進
3 地域環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> 環境に配慮した設備形成 発電所、変電所等の環境保全 	<ul style="list-style-type: none"> 環境保全への推進
4 社会との協調	<ul style="list-style-type: none"> 環境コミュニケーションの推進 地域における環境活動の積極的な展開・支援 次世代層へのエネルギー・環境教育の展開 	<ul style="list-style-type: none"> 環境コミュニケーションの推進 地域における環境活動の推進
5 環境管理の推進	<ul style="list-style-type: none"> PDCAサイクルに基づく環境管理の徹底 社員の環境意識高揚 環境負荷低減に資する研究・開発の推進 環境会計の活用などによる環境管理レベルの向上 	<ul style="list-style-type: none"> 九州電力グループ一体となった環境経営の推進 環境マネジメントシステム(EMS)の自立運用 環境データの確実な把握と目標管理の推進 環境教育の実施及び環境情報の共有化

(注)「九州電力の生物多様性への取組み」:P38を参照。

(2) 環境目標

CO₂などの温室効果ガスの排出抑制や廃棄物の発生抑制等、環境負荷低減に向けた目標を設定しています。

(注)「環境目標と実績」:九州電力はP9~10、グループ会社はP40を参照。

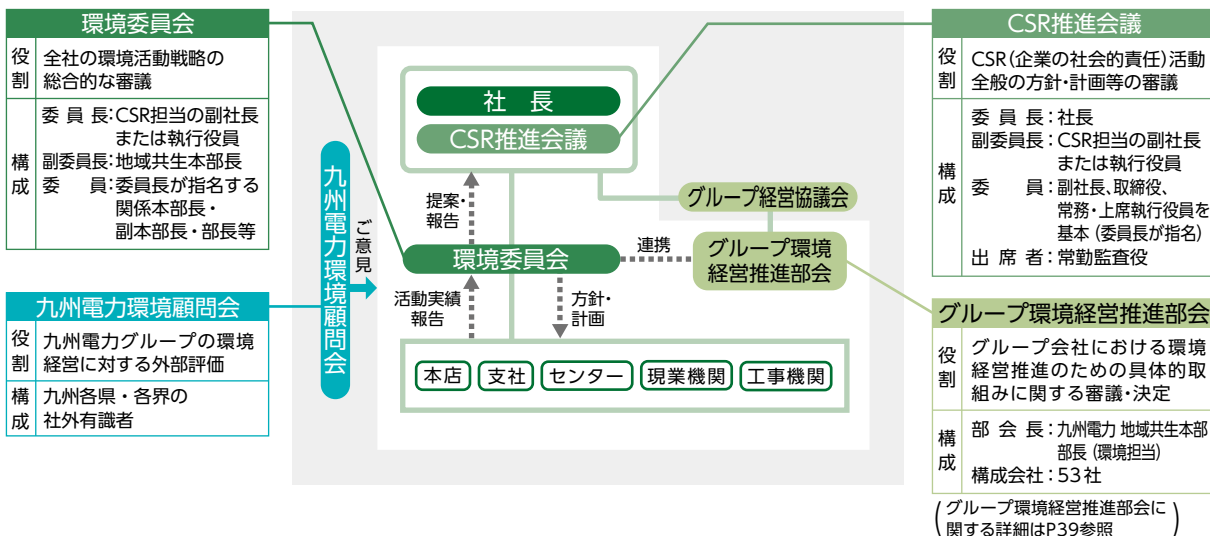
(3) 環境活動計画

環境活動方針のもとで、年度ごとの具体的な環境活動計画を立て、目標達成に向けて取り組んでいます。

推進体制

(2014年3月末現在)

経営層と直結した推進体制を構築するとともに、社外有識者による評価機関を設けています。



用語集を
ご覧ください

- 生物多様性
- 温室効果ガス
- 規制対象フロン
- オゾン層
- ゼロエミッション
- 3R
- グリーン調達
- 環境コミュニケーション
- エネルギー・環境教育
- 環境会計
- 環境マネジメントシステム(EMS)
- CSR(企業の社会的責任)